

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)尼崎市金楽寺町2丁目計画	階数	地上9F
建設地	尼崎市金楽寺町2丁目114番	構造	RC造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	75人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年11月 予定	評価の実施日	2023年10月3日
敷地面積	1,351㎡	作成者	塩田 雅樹
建築面積	461㎡	確認日	2023年10月3日
延床面積	2,910㎡	確認者	塩田 雅樹



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 100%

② 建築物の取組み: 73%

③ 上記+②以外の: 73%

④ 上記+: 73%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 4.0

音環境	3.5
温熱環境	5.0
光・視環境	3.2
空気質環境	3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

機能性	3.7
耐用性	3.2
対応性	2.8

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.1

生物環境	2.0
まちなみ	2.0
地域性	2.5

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	5.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

水資源	3.4
非再生材料の	2.6
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

地球温暖化	4.0
地域環境	2.9
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 省エネに配慮した。	その他 特になし。	
Q1 室内環境 F☆☆☆☆の建材を使用し化学汚染物質の発生を抑制した。	Q2 サービス性能 維持管理において管理しやすい壁材、床材を使用した。	Q3 室外環境 (敷地内) 可能な限り植込みを設け草木を植樹した。
LR1 エネルギー LED照明及び省エネ機器を採用した。	LR2 資源・マテリアル 節水に配慮した。	LR3 敷地外環境 地球温暖化への配慮をした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される